

写

受理番号	陳情第8号
受理年月日	令和4年7月4日

陳 情 書

令和4年7月4日

田代公園内の富士見が丘公会堂建設に関する陳情

二宮町議会議長

善波 宣雄 殿

陳情者 住所

田代公園を守る会
(代表) 相澤秀人 富士見が丘1-34-5
相澤るつ子 富士見が丘1-34-5
勝島宏文 富士見が丘1-34-24
袋井芳子 富士見が丘1-5-14

以下の理由により、田代公園内における（仮称）富士見が丘公会堂建設の再検討を求めます。

- 1 (仮称) 富士見が丘公会堂建設事業を予算化する前に周辺住民への情報提供、意見要望聴取をせず、田代公園の現状変更について、二丁目自治会役員以外のすべての富士見が丘住民に周知を徹底することなく、3月議会で予算を提案したのは、村田町政の誤りである。
- 2 工事実施前に、富士見が丘地区の全ての住民を対象にした説明会を実施されたい。説明会で再度、田代公園以外の候補地について、あるいは、公会堂の建設の必要性について住民の総意を求めるべきである。
- 3 急傾斜土地災害特別警戒区域に指定されている田代公園の地面を2mも削り取りその上に公会堂を建てることで樹木が大幅に失われ自然公園としての機能が損なわれる。さらに土砂災害を招く恐れがある。
- 4 ラディアンのある二宮町の一地区に公会堂のような大きな公共施設は必要ない。容易に入り込みやすい駐車場の設置、広場の設置によって地域の住環境、自然環境、安全が損なわれる。
- 5 地区の集会所施設は造成工事の必要ない他の場所ならば、多額の予算を使わずにもっと利便性の良い施設が設置可能である。急傾斜地にある田代公園が選ばれたのは何故か。